

# 全国の学校における暑さ指数（WBGT）情報の活用状況調査（1/2）

## ● 目的

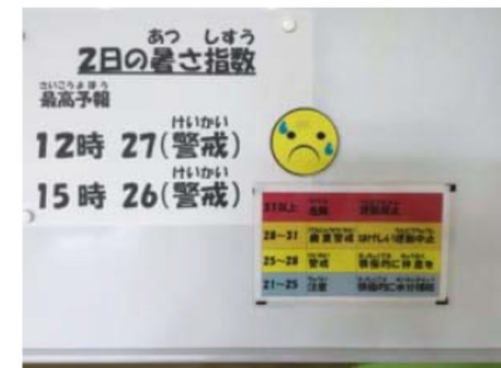
「学校現場における熱中症対策ガイドライン作成の手引き（仮称）」の策定に資するため、**実際に学校現場で実施されている暑さ指数（WBGT）の活用等の熱中症対策**について、Webや電話等によるヒアリングを実施する。

## ● 調査対象校の選定

- 「WBGT」「学校」等のキーワードで**Web検索を行い、WBGT計を活用している学校の選定とその活用内容を把握**する。

（案）

- ✓ 山梨県市川三郷町立六郷小学校／横浜市立獅子ヶ谷小学校／  
熊本市立龍田西小学校
- ✓ 岐阜市青山中学校／熊本市立西山中学校
- ✓ 山形県立山形中央高等学校／その他の高等学校 など
- 「全国の教育委員会で作成されている熱中症対策マニュアルやガイドラインの調査」で選定された**教育委員会より、WBGT計の活用を推進している学校を紹介**していただく。
- 上記の2点より、ヒアリング対象校を「5校程度」選定する。  
選定は、熱中症対策マニュアルが整備されていて、WBGT計が設置されている学校を基本とする。



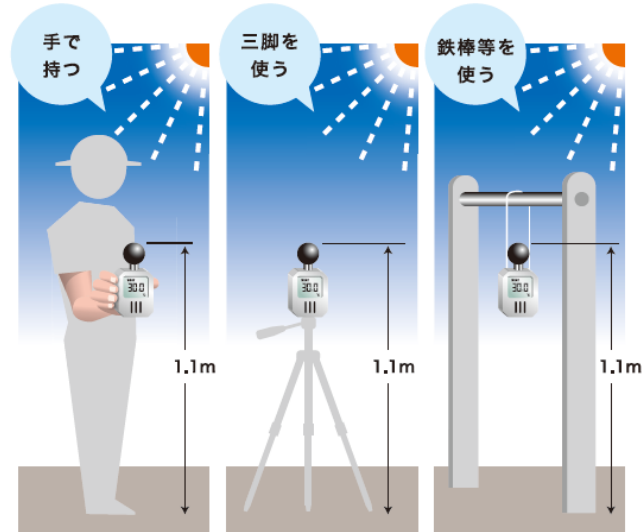
児童玄関や職員室・保健室の入り口周辺3カ所に、その日の暑さ指数の最高値予報の時刻と値を掲示

＜暑さ指数を用いた指針＞

暑さ指数 (WBGT)	注意すべき生活活動の目安 <sup>(注1)</sup>	日常生活における注意事項 <sup>(注1)</sup>	熱中症予防運動指針 <sup>(注2)</sup>
31℃以上	すべての生活活動でおこる危険性	高齢者においては安静状態でも発生する危険性が高い。外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する。	<b>運動は原則中止</b> 特別の場合以外は運動を中止する。特に子どもの場合には中止すべき。
28～31℃ <sup>(注3)</sup>		外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意する。	<b>嚴重警戒(激しい運動は中止)</b> 熱中症の危険性が高いので、激しい運動や持久走など体温が上昇しやすい運動は避ける。10～20分おきに休憩をとり水分・塩分の補給を行う。暑さに弱い人 <sup>(注4)</sup> は運動を軽減または中止。
25～28℃ <sup>(注3)</sup>	中等度以上の生活活動でおこる危険性	運動や激しい作業をする際は定期的に十分に休憩を取り入れる。	<b>警戒(積極的に休憩)</b> 熱中症の危険が増すので、積極的に休憩をとり適宜、水分・塩分を補給する。激しい運動では、30分おきくらいに休憩をとる。
21～25℃	強い生活活動でおこる危険性	一般に危険性は少ないが激しい運動や重労働時には発生する危険性がある。	<b>注意(積極的に水分補給)</b> 熱中症による死亡事故が発生する可能性がある。熱中症の兆候に注意するとともに、運動の合間に積極的に水分・塩分を補給する。

(注1) 日本気象学会「日常生活における熱中症予防指針Ver.3」(2013)より  
 (注2) 日本スポーツ協会「熱中症予防運動指針」(2019)より、同指針補説：熱中症の発症リスクは個人差が大きく、運動強度も大きく関係する。運動指針は平均的な目安であり、スポーツ現場では個人差や競技特性に配慮する。  
 (注3) 28～31℃は28℃以上31℃未満、25～28℃は25℃以上28℃未満を示します。  
 (注4) 暑さに弱い人とは体力の低い人、肥満の人や暑さに慣れていない人など。

携帯型WBGT計と測定方法



- ・黒球を日光に当てる
- ・地上1.1m程度の高さで測る
- ・壁などの近くを避ける
- ・値が安定してから、測定値を読み取る

設置型WBGT計



# 全国の学校における暑さ指数（WBGT）情報の活用状況調査（2/2）

## ● ヒアリング項目・内容

項目	内容
WBGT計の導入経緯	<ul style="list-style-type: none"><li>➤ 熱中症マニュアルが存在していて、それに則して導入</li><li>➤ 保護者等の要請に応じて導入</li><li>➤ 学校独自の判断で導入</li><li>➤ 予算の確保経緯</li><li>➤ その他の理由から</li></ul>
WBGT計の設置について	<ul style="list-style-type: none"><li>➤ 設置時期</li><li>➤ 設置型、携帯型の台数</li><li>➤ 設置場所（屋内、屋外）等</li></ul>
WBGT計の運用状況	<ul style="list-style-type: none"><li>➤ 観測値を活用した判断基準及び判断者への情報提供、教職員への指示等の体制整備状況</li><li>➤ 観測値の確認、記録等の観測体制の整備状況（観測者や頻度）</li><li>➤ 観測値の周知状況（周知の方法など）</li></ul>
WBGT計の活用方法	<ul style="list-style-type: none"><li>➤ 観測値等から今後の行動を律する等、危機管理の体制が整備されているか。</li><li>➤ 行動の変更例</li></ul>
他機関から公表されているWBGT値を含めた総合的な判断・活用 WBGT計の活用に関する意見、熱中症警戒アラートに関する要望・課題 等	